

令和 6 年度 当初予算案等説明資料

	頁
1 環境局所管予算案	
(1) 歳入歳出予算総括	1
(2) 重要施策	2
(3) 款項目別説明資料	1 4
(4) 債務負担行為	4 4
2 条例案	4 5
3 組織編成案	4 6

環境局

1 環境局所管予算案

(1) 歳入歳出予算総括

令和6年度予算額 (A)

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一般会計	12,630,104	30,885,042	232,112	1,939,000	10,458,992	18,254,938

令和5年度予算額 (B)

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一般会計	12,030,695	31,231,074	98,840	1,532,000	10,399,855	19,200,379

差引増減 (A) - (B)

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一般会計	599,409	△ 346,032	133,272	407,000	59,137	△ 945,441

(2) 重要施策

(令和5年度予算額 126,201千円)

1. 快適で良好な生活環境のまちづくり

159,720千円

ア 黄砂・PM2.5等の大気汚染物質への対応

73,168千円

PM2.5や光化学オキシダントをはじめとする大気汚染物質の状況を把握するとともに、黄砂等の予測情報を提供する。

イ 良好な生活環境の保全

54,046千円

「福岡市アスベスト対策推進プラン（第二次）」に基づき、建築物の解体工事等に対して監視・指導を適切に実施する。加えて、騒音や化学物質等について監視・指導を実施する。

ウ 気候変動への適応

26,802千円

全庁的な推進体制のもと、気候変動適応に係る適応策の情報共有や、各局区と連携した取組みを推進する。

熱中症対策については、防災メールやリーフレット等による注意喚起を実施する。また、「気候変動適応法」の改正により創設された「指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）」の指定等を実施する。

エ 歴史・景観を活かした美しいまちの実現

5,704千円

自治会・町内会による地域ぐるみ清掃やボランティアによる清掃活動を支援し、清潔で美しいまちづくりを進める。

[単位：千円]

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 黄砂・PM2.5等の大気汚染物質への対応				
大気汚染対策の実施	59,548	53,457	6,091	・一般環境大気測定局 8局 ・自動車排出ガス測定局 8局
黄砂・PM2.5対策の実施	13,620	12,860	760	・PM2.5の成分分析 2局 (PM2.5濃度測定9局のうち2局で実施) ・予測情報システムの運用
イ 良好な生活環境の保全				
アスベスト対策の実施	15,941	15,272	669	・一般環境測定件数 5地域 ・対象建築物の解体工事等の測定件数 80件

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
騒音・振動対策の実施	23,593	20,444	3,149	・自動車騒音常時監視 ・工場・事業場の監視・指導
化学物質対策の実施	14,512	14,136	376	・有害大気常時監視 4地点 ・ダイオキシン類常時監視 8地点 ・P R T R制度の適正運用
ウ 気候変動への適応				
熱中症対策の推進	24,761	2,967	21,794	・LINE、防災メールによる注意喚起 ・リーフレット等を活用した啓発 ・高齢者の見守り活動支援 ・【新規】指定暑熱避難施設 (クーリングシェルター) の指定 ・【新規】熱中症特別警戒アラートの発信
緑のカーテンの推進	2,041	1,775	266	・緑のカーテンコンテストの開催等
エ 歴史・景観を活かした美しいまちの実現				
地域ぐるみ清掃 推進事業	5,704	5,290	414	・自治会、町内会による地域ぐるみ清掃 及びボランティアによる清掃に対し ごみ袋を配布 ごみ袋配布枚数 205,000枚

(令和5年度予算額 64,948 千円)

2. 市民がふれあう自然共生のまちづくり

92,735 千円

ア 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成 55,625 千円

生きものが生まれ育つ博多湾を目指して、「博多湾環境保全計画（第二次）」に基づきモニタリング調査等を継続するとともに、次期「博多湾環境保全計画」の策定に向けた検討を行う。

また、市内における自然環境調査及び法改正により特定外来生物アライグマの捕獲業務を行う。

イ 生物多様性の認識の社会への浸透 37,110 千円

生物多様性の損失を止め回復させる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の実現に向け、多様な主体からなる協議会の設置や啓発事業等を行う。

[単位：千円]

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成				
「博多湾環境保全計画」の推進	34,250	34,971	△ 721	<ul style="list-style-type: none"> 博多湾環境モニタリング調査 <ul style="list-style-type: none"> 貧酸素発生状況 9地点 生物指標(底生生物) 4地点 〃 (カブトガニ) 湾全域 〃 (藻場等) 3地点 〃 (干潟生物) 1地点 【新規】次期博多湾環境保全計画策定業務
自然環境調査	21,375	15,754	5,621	<ul style="list-style-type: none"> 昆虫類の生息状況調査 【拡充】特定外来生物アライグマの捕獲業務
イ 生物多様性の認識の社会への浸透				
生物多様性の推進	37,110	14,223	22,887	<ul style="list-style-type: none"> 【新規】多様な主体からなる協議会の設置 【新規】生物多様性ふくおかセンター(WEB)の設置 【新規】自然共生サイト登録に向けた取り組み 【新規】消費行動を通じた啓発 ふくおかレンジャーの育成、活動支援等 里海保全再生活動の推進 自然の恵み体験活動の実施

3. 資源を活かす循環のまちづくり

17,824,397千円

ア 広報啓発の推進

101,690千円

広く市民の理解を深め、実践行動を推進するため、小学校4年生を対象に行う環境学習の実施、市政だよりの環境特集号の発行のほか、出前講座やSNSの活用等による周知・啓発を実施する。

イ プラスチックごみ対策の推進

127,895千円

令和8年度以降のプラスチックごみの分別収集導入に向け、引き続き戸別収集モデル事業等を実施するとともに、再商品化事業者の選定など、収集運搬やリサイクル体制の構築に取り組む。

海洋プラスチックごみ対策については、福岡都市圏で連携した取組み等を実施し、意識啓発を行う。

ウ 古紙等の資源化の推進

563,767千円

集団回収において、地域や古紙回収業者等と連携し、誰もが出しやすい環境づくりに向け検討を行うとともに、地域団体や回収業者が行う報告等の手続きについて、負担軽減やペーパーレス化を図るため、システム開発に着手する。

また、雑がみリサイクル認知度向上のため、小売店と連携した広報・啓発を実施する。

エ 食品廃棄物対策の推進

113,171千円

未利用食品の有効活用については、フードドライブの実施情報を集約し市ホームページで発信するとともに、フードドライブの認知度向上のため、小売店等と連携した広報・啓発を実施する。

食品廃棄物の資源化については、家庭への生ごみ堆肥化容器の購入補助のほか、飼料化、堆肥化、メタン化に取り組む排出事業者に対する支援を行う。

さらに、モデル小学校において食品ロスの削減や堆肥化等の資源化に取り組み、効果や課題の検証を実施する。

オ 廃棄物の適正処理の確保

16,917,874千円

家庭ごみの収集運搬を着実に実施するとともに、不法投棄対策及び資源物の持ち去り対策等に取り組む。

清掃工場等へのごみの自己搬入については、搬入物検査による分別や不適物除去の徹底及び事前登録制度の活用によるごみ減量に取り組む。

また、清掃工場や埋立場等の施設整備を計画的に実施するとともに、し尿受入施設の検討を行う。

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 広報啓発の推進				
ごみ減量広報啓発 活動の実施	101,690	100,015	1,675	<ul style="list-style-type: none"> ・3Rステーションの企画運営 146校 ・環境学習 ・出前講座の実施 等
イ プラスチックごみ対策の推進				
発生抑制	17,753	16,216	1,537	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンウェイプラスチック削減支援 ・公共施設への給水スポット設置 25か所 ・「マイボトル協力店制度」の推進 100店舗
海洋プラスチック ごみ対策	10,712	12,407	△ 1,695	<ul style="list-style-type: none"> ・都市圏と連携しプラスチックごみ削減啓発を実施 ・ラブアース・クリーンアップ清掃活動の実施 福岡地区参加人数 44,000人 ・ポイ捨て防止啓発の実施
指定袋へのバイオ マスプラスチック 導入モデル事業	40,170	28,400	11,770	<ul style="list-style-type: none"> ・可燃用指定袋の一部にバイオマスプラスチックを導入（配合率25%）
プラスチック 回収モデル事業等	59,260	58,397	863	<ul style="list-style-type: none"> ・回収モデル事業（戸別・拠点）の実施 ・プラスチックごみの分別収集導入に向けたリサイクル体制の構築
ウ 古紙等の資源化の推進				
「地域集団回収等 報奨制度」の実施	237,771	206,222	31,549	<ul style="list-style-type: none"> ・資源物の回収量に応じた報奨金の交付等 回収量 18,679t 実施団体数 1,896団体 ・【新規】地域集団回収における誰もが出しやすい環境づくりに向けた検討 ・【新規】地域集団回収における手続きのオンライン化に係るシステム開発 ・【新規】小売店と連携した雑がみリサイクルの広報・啓発
拠点での資源物回収 事業	267,717	263,038	4,679	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の身近な場所に資源物回収拠点を設置 493箇所 ・【新規】小売店等における食用油の回収
事業系古紙等の 資源化推進	11,606	11,542	64	<ul style="list-style-type: none"> ・特定事業用建築物に係るシステムを活用した、事業者への個別訪問指導 1,200件

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
事業系ごみの 資源化状況調査、 技術実証研究の 支援等	27,057	24,325	2,732	<ul style="list-style-type: none"> ・事業系一般廃棄物の分別・資源化 状況等調査 ・資源化に関する研究等への支援
使用済小型電子機器 回収事業	5,214	1,669	3,545	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等での拠点回収を実施 64箇所
蛍光管等の 拠点回収事業	14,402	15,655	△ 1,253	<ul style="list-style-type: none"> ・家電量販店、ホームセンター、 スーパーマーケット等での 拠点回収を実施 70箇所 ・薬剤師会会員薬局等に設置する ボックスでの水銀体温計等の回収 約740箇所
エ 食品廃棄物対策の推進				
食品ロス対策の推進	15,572	16,923	△ 1,351	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】小売店等と連携したフード ドライブの広報・啓発 ・食品ロスダイアリーの活用促進 ・福岡エコ運動の推進 エコ運動協力店 700店舗 ・フードバンク活動に関する 事業者向け説明会の推進
【新規】 事業系食品廃棄物 の資源化推進	86,956	-	86,956	<ul style="list-style-type: none"> ・食品廃棄物保管場所整備費補助 50件 ・飼料化・メタン化に係る処理費用 の補助 ・生ごみ処理機の購入補助 50件 ・モデル小学校で食品ロス削減や 食品廃棄物の資源化に取り組み、 課題等の検証を実施
生ごみリサイクル 推進事業	10,643	9,657	986	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ堆肥化容器の購入補助 ・回収した生ごみ堆肥の活用 ・生ごみの堆肥化やできた堆肥の 使い方についての市民講座を実施 実施回数 20回
オ 廃棄物の適正処理の確保				
指定袋関連経費	838,366	855,154	△ 16,788	<ul style="list-style-type: none"> ・【新規】可燃ごみ用指定袋に新たに 小さいサイズの試行導入 ・【新規】指定袋をレジ袋の代わりに 1枚ずつ販売するばら売りの 試行実施 ・家庭用ごみ袋の製造、保管配送、 ごみ処理手数料徴収に関する経費等

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
可燃ごみ収集運搬	6,708,180	6,634,678	73,502	・週2回夜間戸別収集 収集量 266,389t 865,379世帯
不燃ごみ収集運搬	802,995	792,444	10,551	・月1回夜間戸別収集 収集量 17,208t
粗大ごみ収集経費	916,064	980,309	△ 64,245	・申込みによる昼間戸別収集、 粗大ごみ受付センター管理運営経費等 収集量 7,589t
空きびん・ ペットボトル 収集経費	915,216	902,205	13,011	・月1回夜間戸別収集 収集量 10,368t
空きびん・ペット ボトル選別・保管	409,314	409,424	△ 110	・選別・保管経費等 選別量 12,651t
不法投棄対策	22,780	19,154	3,626	・不法投棄防止パトロールや監視 カメラの設置 ・地域住民が行う活動の支援等
資源物持ち去り防止 対策	74,084	69,715	4,369	・資源物持ち去り防止パトロール等
自己搬入ごみ 事前受付センター 運営等	88,206	88,305	△ 99	・自己搬入ごみ事前受付センター及び システムの管理運営
施設整備等	6,142,669	6,913,032	△ 770,363	・既存工場及び埋立場の整備 西部工場の機能維持対策 【新規】デジタルサイネージの設置 東部(伏谷)埋立場の整備 外 ・【新規】し尿受入施設の検討 ・東部工場及び福岡都市圏南部工場 のごみ処理にかかる運営等

4. 未来につなぐ脱炭素のまちづくり

909,053千円

ア 温暖化対策の推進

209,409千円

脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換に向け、市民や事業者の理解を深め、実践行動を推進するため、市政だよりやSNS等を活用した啓発・広報を行うとともに、地域における環境人材の育成や行動変容を後押しする。

市役所については、率先実行計画に基づき、再生可能エネルギーの利用推進、市有施設の省エネ性能の向上、庁用車の脱ガソリン車への切替等の取組みを推進する。

イ 家庭・業務部門の脱炭素化推進

482,533千円

市民・事業者の脱炭素化に向けた取組みを推進するため、家庭部門では、太陽光発電や蓄電池など住宅用エネルギーシステムの導入支援を行うとともに、「ECOチャレンジ応援事業」を拡充し実施する。業務部門では、脱炭素化に関するセミナー等による啓発や、再エネ・省エネ設備の導入、CO₂排出削減を目的とした融資に係る経費及びZEBなど省エネ性能の高い建築物の設計費に対する支援を行う。

ウ 自動車部門の脱炭素化推進

217,111千円

次世代自動車（電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車）への移行を推進するため、車両購入や急速・普通充電設備設置に対する助成等を行うとともに、カーシェアリング普及に向けた啓発等を実施する。

また、貨物車からのCO₂排出量を削減するため、燃料の脱炭素化に向けた実証事業を行う。

[単位：千円]

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 温暖化対策の推進				
地球温暖化対策 実行計画の推進	6,256	14,023	△ 7,767	・実行計画の進捗管理 ・地域脱炭素に関する施策の推進
地球温暖化対策等 広報・啓発	21,836	15,466	6,370	・出前講座、市政だより同時配布物、 SNS等による広報 ・【新規】住宅の太陽光発電 ポテンシャルの見える化
【新規】 地域の脱炭素型ライ フスタイルサポート 事業	11,400	-	11,400	・地域における環境人材の育成 ・アプリを活用した脱炭素行動への 転換の後押し

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
市有施設における 省エネ推進・ 再エネ利用推進	99,386	60,024	39,362	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡充】太陽光発電設備の導入 ・【新規】市役所業務における温室効果ガス排出量の見える化 <p>C02排出削減効果：171トン/年</p>
メガソーラー発電所 の運営	70,531	71,592	△ 1,061	<ul style="list-style-type: none"> ・大原・蒲田・蒲田第2メガソーラー発電所の運営 <p>C02排出削減効果：1,999トン/年</p>
イ 家庭・業務部門の脱炭素化推進				
E C Oチャレンジ 応援事業	15,343	12,925	2,418	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活での脱炭素行動に対して交通系I Cカードのポイントを付与 ・【拡充】募集世帯数の増 2,000世帯⇒4,000世帯 都市圏との連携(大野城市、宗像市、古賀市、志免町、新宮町の参画、募集世帯計3,000世帯) <p>C02排出削減効果：320トン/年</p>
住宅用 エネルギーシステム 導入支援事業	316,943	311,293	5,650	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅への太陽光発電システム、蓄電池、家庭用燃料電池等の導入に対する助成 ・【拡充】補助対象設備に高効率給湯器(エコキュート)を追加 <p>C02排出削減効果：1,406トン/年</p>
事業所の脱炭素に 向けた啓発	1,271	1,983	△ 712	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ対策事例や国等の補助制度などを、セミナーやホームページなどで事業者へ情報提供
事業所の省エネ 支援事業	11,309	9,679	1,630	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家派遣による省エネ最適化診断や事業所の自主的・計画的な省エネの取組みに対する支援 <p>C02排出削減効果：424トン/年</p>
事業所の省エネ 設備導入支援事業	48,100	48,000	100	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業等への省エネ設備の導入に対する助成 ・【拡充】補助率1/3⇒1/2 補助上限額100万円⇒300万円 <p>C02排出削減効果：208トン/年</p>

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
事業所の再エネ 設備導入支援事業	25,100	8,000	17,100	<ul style="list-style-type: none"> 事業所への太陽光発電設備の導入に対する助成 【拡充】補助上限額 100万円⇒500万円 PPA以外の設備設置も 補助対象に追加 <p>C02排出削減効果：272トン/年</p>
脱炭素建築物 誘導支援事業	55,000	55,000	-	<ul style="list-style-type: none"> 建築物の脱炭素化に向けた、ビルのZEB化、集合住宅のZEH-M化に係る設計に対する助成 【拡充】ZEH-M（マンション）補助対象 300㎡以上⇒200㎡以上 <p>C02排出削減効果：6,140トン/年</p>
【新規】 金融機関と連携した カーボンニュートラル 経営促進事業	9,467	-	9,467	<ul style="list-style-type: none"> C02排出削減を目的とした融資に係る手数料の支援等 <p>C02排出削減効果：4,800トン/年</p>
ウ 自動車部門の脱炭素化推進				
自動車部門の脱炭素 に向けた啓発等	4,763	1,317	3,446	<ul style="list-style-type: none"> 次世代自動車展示・試乗会 集合住宅への充電設備導入に向けたセミナー 【新規】カーシェアリング普及に向けた啓発等
電気自動車等の 購入、 充電設備設置補助	94,288	78,049	16,239	<ul style="list-style-type: none"> 電気自動車・燃料電池自動車等購入、充電設備設置に対する助成 【拡充】補助枠の増 5,375万円⇒6,400万円 【新規】事業者への充電設備設置補助 補助上限額 100万円 <p>C02排出削減効果：529トン/年</p>
市有施設への 急速充電設備設置	57,101	61,935	△ 4,834	<ul style="list-style-type: none"> 市有施設へ急速充電設備3基新設
【新規】 燃料の脱炭素化に に向けた実証事業	4,175	-	4,175	<ul style="list-style-type: none"> 事業用貨物車等でのバイオ燃料の利用推進
F C ごみ収集車 の導入	56,784	2,242	54,542	<ul style="list-style-type: none"> 【拡充】家庭ごみ収集に2台追加導入 <p>C02排出削減効果：32トン/年</p>

(令和5年度予算額 41,799千円)

5. 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり、広域的な取組み 65,627千円

ア 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり 53,608千円

広報啓発を効果的に実施するため、指針となる戦略を策定するとともに、多種多様なツールやコンテンツ等を活用し、環境に無関心な市民へのアプローチを強化する。

また、脱炭素をはじめとする環境の取組みをビジネス機会と捉える環境経営の裾野を広げるため、関心がある民間企業と会議体を設置するとともに、セミナーの開催や事業者のネットワークづくりなどを推進する。

イ ふくおか から九州・アジアへ 12,019千円

廃棄物処理や環境の保全など広域化する環境行政に対応するため、近隣自治体との相互連携により、情報交換や啓発事業等を実施する。

また、廃棄物埋立技術「福岡方式」の普及など国際貢献・協力を推進する。

[単位：千円]

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり				
未来へつなげる環境 活動支援事業	4,121	4,330	△ 209	・市民団体やNPO法人等が主体的に 行う環境活動に対する補助金等の支援 支援件数 23件
環境フェスティバル	13,500	12,887	613	・市民団体・学校・事業者等との共働に よる参加体験型の環境啓発イベント 参加団体 50団体
環境教育副読本作成	3,511	3,208	303	・環境学習用教材として小学校4年生 及び5年生向けの副読本を作成
環境教育・学習の 推進	23,077	7,785	15,292	・環境わくわく出前授業の実施 ・【拡充】 広報戦略の策定及び 多種多様な広報ツール等 を活用した環境 無関心層へのアプローチ を強化
福岡市環境行動賞	3,490	591	2,899	・環境保全及び創造等に貢献し、 顕著な功績のあった個人・団体・ 学校・事業者を顕彰

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
【新規】 環境分野における公 民連携の推進	5,909	-	5,909	・環境経営に関心がある民間企業と 会議体を設置 ・セミナーの開催 ・事業者のネットワークづくり
イ ふくおか から九州・アジアへ				
近隣自治体との協働	547	547	-	・福岡都市圏環境行政推進協議会 廃棄物行政等に関する17市町の会議
ふくおかの環境技術 を活かした 国際貢献・展開	11,472	12,451	△ 979	・「福岡方式」の普及等、 環境分野における国際貢献・協力を 推進

(令和5年度予算額 - 千円)

6. 新たな環境基本計画の策定

12,985 千円

ア 福岡市環境基本計画（第四次）の策定

12,985 千円

気候変動や汚染、生物多様性の損失と言った喫緊の課題となっている環境問題に対し、脱炭素や循環経済の確立、自然再興など、解決策への機運が高まっており、環境分野を取りまく国内外の社会情勢等の変化に対応するため、新たな「環境基本計画」を策定する。

[単位：千円]

区 分	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 福岡市環境基本計画（第四次）の策定				
【新規】 福岡市環境基本計画 (第四次)の策定	12,985	-	12,985	・社会情勢等の変化に対応するため、 環境基本計画を改定

(3) 款項目別説明資料

(歳入)

予算案説明書(その一)の掲載ページ	款	項	目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)
	(18) 使用料及び手数料			千円 7,179,071	千円 7,200,882
52		1. 使用料	4. 環境使用料	10,110	10,089
61 ・ 62		2. 手数料	4. 環境手数料	7,166,143	7,187,009
65		3. 収入証紙収入	1. 収入証紙収入	2,818	3,784
	(19) 国庫支出金			218,306	86,610
77 ・ 78		2. 国庫補助金	4. 環境費 国庫補助金	217,726	86,052
87		3. 委託金	4. 環境費 委託金	580	558
	(20) 県支出金			13,806	12,230
94		2. 県補助金	4. 環境費 県補助金	13,375	11,776
101		3. 委託金	3. 環境費委託金	431	454

差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)	説 明			
千円	%	令和6年度	令和5年度	千円 増減	
△ 21,811	△ 0.3				
21	0.2	1. 環境施設使用料	9,212	9,062	150
		2. 運動広場使用料	898	1,027	△129
△ 20,866	△ 0.3	1. ごみ処理手数料	7,121,424	7,143,466	△22,042
		2. し尿処理手数料	44,719	43,543	1,176
△ 966	△ 25.5	収入証紙収入			
131,696	152.1				
131,674	153.0	1. 地球温暖化 対策費補助金	157,349	16,990	140,359
		2. ごみ処理施設 整備費補助金	51,998	69,062	△17,064
		3. 生物多様性 保全推進交付金	3,330	-	3,330
		4. 特定外来生物 防除等対策事業交付金	5,049	-	5,049
22	3.9	公害調査費等委託金			
1,576	12.9				
1,599	13.6	1. 河川清掃費補助金	3,000	3,000	-
		2. 産業廃棄物対策 事業補助金	10,375	8,776	1,599
△ 23	△ 5.1	公害防止事務等取扱費 委託金			

予算案説明書(その一)の掲載ページ	款	項	目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)
	(21) 財産収入			千円 82,249	千円 97,935
102		1. 財産運用収入		82,248	97,934
			1. 財産貸付収入	-	13,200
104 ・ 105			2. 利子及び配当金	82,248	84,734
		2. 財産売払収入		1	1
106 ・ 107			2. 物品売払収入	1	1
108	(22) 寄附金	1. 寄附金	4. 環境費寄附金	1,378	574
	(23) 繰入金			1,196,052	1,359,471
113 ・ 114		10. 環境市民ファンド繰入金	1. 環境市民ファンド繰入金	1,060,603	1,008,065
		11. 事業系ごみ資源化推進ファンド繰入金	1. 事業系ごみ資源化推進ファンド繰入金	135,449	351,406

差引増減(△)額 (A)－(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)	説 明			
千円	%	令和6年度	令和5年度	千円	
△ 15,686	△ 16.0			増減	
△ 15,686	△ 16.0				
△ 13,200	皆減	建物等貸付収入			
△ 2,486	△ 2.9	1. 環境市民ファンド 利子収入	576	816	△240
		2. 事業系ごみ資源化 推進ファンド利子収入	5,172	7,418	△2,246
		3. 株式会社福岡 クリーンエナジー 出資金配当金	76,500	76,500	-
-	-				
-	-	物品売払収入			
804	140.1	1. 環境市民ファンド 寄附金	603	474	129
		2. 事業系ごみ資源化 推進ファンド寄附金	775	100	675
△ 163,419	△ 12.0				
52,538	5.2	環境市民ファンド 受入金			
△ 215,957	△ 61.5	事業系ごみ資源化 推進ファンド受入金			

予算案説明書(その一)の掲載ページ	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)
	(25) 諸 収 入			千円 2,000,242	千円 1,740,993
117		延滞金、 1. 加算金 及び過料	延滞金、 1. 加算金 及び過料	1	1
118 ・ 119		2. 保険料収入	1. 保険料収入	23,054	17,297
122 ・ 123		10. 受託事業 収 入	3. 環境費受託 事業収入	88,231	94,848
		12. 雑 入		1,888,956	1,628,847
125 ・ 126			5. 環境費雑入	1,620,064	1,591,058
127 ・ 128			13. その他の 雑 入	268,892	37,789
	(26) 市 債	1. 市 債		1,939,000	1,532,000
129			4. 環 境 債	1,939,000	1,532,000
	歳 入 合 計			12,630,104	12,030,695

差引増減(△)額 (A)－(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)	説 明			
千円	%	令和6年度	令和5年度	千円 増減	
259,249	14.9				
-	-	税外収入延滞金			
5,757	33.3	1. 雇用保険料収入	2,120	1,532	588
		2. 厚生年金保険料 収入	20,934	15,765	5,169
△ 6,617	△ 7.0	1. ごみ処理事務 受託収入	62,261	66,526	△4,265
		2. し尿処理事務 受託収入	25,970	28,322	△2,352
260,109	16.0				
29,006	1.8	1. 工場発電 電力収入	992,127	933,396	58,731
		2. 太陽光発電 電力収入	100,168	99,281	887
		3. 資源有価物 売払収入	525,768	558,380	△32,612
		4. 食品廃棄 ゼロエリア創出 モデル事業支援金	2,000	-	2,000
		5. 滞納処分費	1	1	-
231,103	611.6	その他の雑入			
407,000	26.6				
407,000	26.6	環境施設整備事業債			
599,409	5.0				

(歳 出)

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
	5款 環 境 費 1項 生 活 環 境 費	千円	千円	千円	%
292 ↳ 295	1. 環 境 総 務 費	4,576,124	4,312,392	263,732	6.1

説 明		千円		
		令和 6 年度	令和 5 年度	増 減
1. 一般職職員給与費等		2,710,663	2,665,768	44,895
一般職職員	347 人 (うち会計年度任用職員 34人)			
・環境局職員	253 人			
・各区職員	56 人			
	(生活環境課、西部出張所)			
・公益財団法人ふくおか環境財団	2 人			
・会計年度任用職員、再任用短時間職員	36 人			
[関連歳入		11,795		
(25) 諸収入		11,795		
雇用保険料収入		1,431		
厚生年金保険料収入		10,364		
]				
2. 地域環境活動推進経費		5,704	5,290	414
[関連歳入		5,704		
(23) 繰入金		5,704		
環境市民ファンド受入金				
]				
3. 清掃事業普及推進経費		529,087	704,445	△ 175,358
ごみ減量推進経費		529,087	704,445	△ 175,358
[関連歳入		464,499		
(18) 使用料及び手数料		30		
収入証紙収入				
(23) 繰入金		455,816		
環境市民ファンド受入金		320,367		
事業系ごみ資源化推進ファンド受入金		135,449		
(25) 諸収入		8,653		
資源有価物売払収入		6,653		
食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業支援金		2,000		
]				

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
292 ↳ 295	(1. 環境総務費)	千円	千円	千円	%

説	明		
	令和6年度	令和5年度	増減
			千円
4. 周辺自治体との協働経費	11,259	12,954	△ 1,695
〔 関連歳入 (23) 繰入金 環境市民ファンド受入金 〕	5,037 5,037		
5. 福岡市環境基本計画(第四次)策定経費	12,985	1,160	11,825
6. ふくおかの環境技術を活かした国際貢献・展開	11,472	9,335	2,137
7. 環境市民ファンド積立金	1,264,939	889,133	375,806
〔 関連歳入 (22) 寄附金 環境市民ファンド寄附金 〕	603 603		
8. 事業系ごみ資源化推進ファンド積立金	5,947	7,518	△ 1,571
〔 関連歳入 (21) 財産収入 事業系ごみ資源化推進ファンド利子収入 (22) 寄附金 事業系ごみ資源化推進ファンド寄附金 〕	5,947 5,172 775		
9. その他の経費	24,068	16,789	7,279

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
		千円	千円	千円	%
294 ↳ 299	2. 環 境 対 策 費	1,245,723	977,228	268,495	27.5

説	明		
	令和6年度	令和5年度	増減
			千円
1. 一般職職員給与費等	41,655	27,602	14,053
会計年度任用職員 10人			
[関連歳入	3,156		
(25) 諸収入	3,156		
雇用保険料収入	195		
厚生年金保険料収入	2,961		
2. 環境にやさしい都市づくり推進経費	989,466	769,154	220,312
ア 環境に配慮したまちづくり経費	101,065	66,650	34,415
イ 地球温暖化対策推進経費	342,111	265,915	76,196
ウ 自律分散型エネルギー社会の構築	496,039	404,923	91,116
エ 環境教育・学習計画の推進経費	50,251	31,666	18,585
[関連歳入	749,541		
(18) 使用料及び手数料	1,167		
環境施設使用料			
(19) 国庫支出金	165,728		
地球温暖化対策費補助金	157,349		
生物多様性保全推進交付金	3,330		
特定外来生物防除等対策事業交付金			
	5,049		
(21) 財産収入	576		
環境市民ファンド利子収入			
(23) 繰入金	466,042		
環境市民ファンド受入金			
(25) 諸収入	116,028		
太陽光発電電力収入	100,168		
その他の雑入	15,860		
3. 適正な環境管理推進経費	209,235	175,707	33,528
ア 大気監視等経費	105,384	77,631	27,753
イ 騒音・振動監視等経費	23,593	20,444	3,149
ウ 水質監視等経費	65,040	62,911	2,129
エ 悪臭監視等経費	985	915	70
オ 化学物質監視等経費	13,889	13,464	425
カ 土壌汚染監視等経費	344	342	2
[関連歳入	861		
(19) 国庫支出金	580		
公害調査費等委託金			
(20) 県支出金	281		
公害防止事務等取扱費委託金			

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸率 (C)/(B)
294 ↳ 299	(2. 環境対策費)	千円	千円	千円	%

説	明			千円
	令和6年度	令和5年度	増減	
4. その他の経費	5,367	4,765	602	
[関連歳入	30			
(20) 県支出金	29			
公害防止事務等取扱費委託金				
(25) 諸収入	1			
その他の雑入				

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸率 (C)/(B)
		千円	千円	千円	%
298 ↳ 305	3. 廃棄物処理費	19,131,712	19,487,551	△ 355,839	△ 1.8

説		明		
		令和 6 年度	令和 5 年度	増 減
		千円		
1. 一般職職員給与費等 会計年度任用職員 36 人		113,101	90,252	22,849
[関連歳入 (25) 諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入]	7,783 7,783 474 7,309]			
2. 指定袋関連経費		874,291	880,089	△ 5,798
[関連歳入 (25) 諸収入 その他の雑入]	1,100 1,100]			
3. 可燃ごみ収集経費		6,764,964	6,636,920	128,044
収集量 6 年度 266,389 t	5 年度 269,651 t		増減 △ 3,262 t	
収集世帯数 6 年度 865,379 世帯	5 年度 852,900 世帯		増減 12,479 世帯	
収集箇所数 6 年度 245,586 箇所	5 年度 244,667 箇所		増減 919 箇所	
[関連歳入 (18) 使用料及び手数料 ごみ処理手数料]	3,166,495 3,166,495]			
4. 不燃ごみ収集経費		802,995	792,444	10,551
収集量 6 年度 17,208 t	5 年度 17,142 t		増減 66 t	
[関連歳入 (18) 使用料及び手数料 ごみ処理手数料]	253,365 253,365]			

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
		千円	千円	千円	%
298 ↳ 305	(3. 廃棄物処理費)				

説		明		
				千円
		令和6年度	令和5年度	増減
5. 粗大ごみ収集経費		916,064	980,309	△ 64,245
ア 粗大ごみ受付回収事業		870,015	933,045	△ 63,030
収集量	6年度 7,589 t 5年度 7,794 t		増減 △ 205 t	
イ 粗大ごみ手数料徴収		46,049	47,264	△ 1,215
[関連歳入	235,011			
(18) 使用料及び手数料	235,011			
ごみ処理手数料				
6. 資源物回収経費		1,650,114	1,632,520	17,594
ア 空きびん・ペットボトル等回収事業		1,382,397	1,369,482	12,915
収集量	6年度 10,368 t 5年度 10,565 t		増減 △ 197 t	
収集世帯数	6年度 865,379 世帯 5年度 852,900 世帯		増減 12,479 世帯	
イ 拠点での資源物回収事業		267,717	263,038	4,679
拠点数	6年度 493 箇所 5年度 495 箇所		増減 △ 2 箇所	
[関連歳入	493,162			
(18) 使用料及び手数料	141,483			
ごみ処理手数料				
(23) 繰入金	259,553			
環境市民ファンド受入金				
(25) 諸収入	92,126			
資源有価物売払収入				
7. 道路清掃経費		785,218	791,838	△ 6,620
○ 道路清掃		735,624	743,996	△ 8,372
○ 街路清掃		49,594	47,842	1,752
8. 河川清掃経費		56,478	55,948	530
○ 河川清掃		51,422	50,926	496
○ 清掃ごみ運搬		5,056	5,022	34
[関連歳入	3,000			
(20) 県支出金	3,000			
河川清掃費補助金				
9. 犬・猫等死体処理経費		79,773	72,695	7,078

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸率 (C)/(B)
298 ↳ 305	(3. 廃棄物処理費)	千円	千円	千円	%

説	明		
	令和6年度	令和5年度	増減
	千円		
10. 堆積ごみ処理経費	16,250	15,680	570
11. 不法投棄対策経費	22,780	19,154	3,626
〔 関連歳入 (23) 繰入金 環境市民ファンド受入金 〕	3,900 3,900		
12. 資源物持ち去り防止対策	57,679	55,552	2,127
13. ごみ終末処理経費	6,217,953	6,671,752	△ 453,799
ア 工場等経費	4,764,857	5,321,713	△ 556,856
〈東部工場〉	2,617,036	3,208,639	△ 591,603
処理量	6年度 179,000 t	5年度 181,000 t	増減 △ 2,000 t
○ 株式会社福岡クリーンエナジーへの委託			
〈西部工場〉			
処理量	6年度 116,000 t	5年度 117,806 t	増減 △ 1,806 t
○ 運転等委託	357,938	350,613	7,325
○ 一般管理経費	384,519	333,555	50,964
計	742,457	684,168	58,289
〈臨海工場〉			
処理量	6年度 173,689 t	5年度 175,000 t	増減 △ 1,311 t
○ 運転等委託	336,298	329,513	6,785
○ 一般管理経費	515,372	532,939	△ 17,567
計	851,670	862,452	△ 10,782
〈東部資源化センター〉			
処理量	6年度 13,140 t	5年度 12,633 t	増減 507 t
○ 運転等委託	211,237	203,810	7,427
○ 一般管理経費	120,566	130,653	△ 10,087
計	331,803	334,463	△ 2,660
〈西部資源化センター〉			
処理量	6年度 15,890 t	5年度 16,587 t	増減 △ 697 t
○ 運転等委託	153,317	155,746	△ 2,429
○ 一般管理経費	68,574	76,245	△ 7,671
計	221,891	231,991	△ 10,100

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸率 (C)/(B)
298 ↳ 305	(3. 廃棄物処理費)	千円	千円	千円	%

説		明		
				千円
		令和6年度	令和5年度	増減
イ	ごみ埋立場経費	1,001,230	983,738	17,492
	〈東部埋立場〉			
	処理量	6年度 69,797 t	5年度 72,878 t	増減 △ 3,081 t
	○ 埋立管理委託	270,368	263,023	7,345
	○ 一般管理経費	392,414	394,238	△ 1,824
	計	662,782	657,261	5,521
	〈西部埋立場〉			
	処理量	6年度 31,462 t	5年度 31,421 t	増減 41 t
	○ 埋立管理委託	282,724	273,067	9,657
	○ 一般管理経費	55,724	53,410	2,314
	計	338,448	326,477	11,971
ウ	福岡都市圏南部環境事業組合	451,866	366,301	85,565
	処理量	6年度 115,800 t	5年度 116,100 t	増減 △ 300 t
	(うち福岡市:	28,200 t	28,500 t	△ 300 t)
	関連歳入	4,879,961		
	(18) 使用料及び手数料	3,325,070		
	ごみ処理手数料			
	(21) 財産収入	76,500		
	株式会社福岡クリーンエナジー出資金配当金			
	(25) 諸収入	1,478,391		
	ごみ処理事務受託収入	62,261		
	工場発電電力収入	992,127		
	資源有価物売払収入	423,991		
	その他の雑入	12		

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
298 ↳ 305	(3. 廃棄物処理費)	千円	千円	千円	%

説		明				千円
		令和6年度	令和5年度	増減		
14.	産業廃棄物処理指導等経費	10,277	9,991			286
	〔 関連歳入	13,205				
	(18) 使用料及び手数料	2,709				
	収入証紙収入					
	(20) 県支出金	10,496				
	産業廃棄物対策事業補助金	10,375				
	公害防止事務等取扱費委託金	121				
15.	併用世帯ごみ収集事業補助金	3,024	3,480			△ 456
16.	し尿収集経費	188,276	185,325			2,951
	処理量	6年度 8,300 kℓ	5年度 7,900 kℓ	増減	400 kℓ	
	〔 関連歳入	44,721				
	(18) 使用料及び手数料	44,719				
	し尿処理手数料					
	(25) 諸収入	2				
	税外収入延滞金	1				
	滞納処分費	1				
17.	し尿処理手数料徴収事務経費	92,125	92,413			△ 288
	○ 事務委託	55,224	55,464			△ 240
	○ 滞納整理事務費	88	136			△ 48
	○ システム更新	36,813	36,813			-

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸率 (C)/(B)
298 ↳ 305	(3. 廃棄物処理費)	千円	千円	千円	%

説	明		
	令和6年度	令和5年度	増減
			千円
18. し尿終末処理経費	150,005	157,375	△ 7,370
○ 中部汚泥再生処理センター経費			
○ 運營業務委託料	123,249	117,265	5,984
○ 一般管理費	26,756	40,110	△ 13,354
計	150,005	157,375	△ 7,370
[関連歳入	25,970		
(25) 諸収入	25,970		
し尿処理事務受託収入			
19. その他の経費	330,345	343,814	△ 13,469
○ 市有施設ごみ等収集運搬	153,897	168,665	△ 14,768
○ 自己搬入ごみ事前受付センター	66,775	65,907	868
○ 一般管理等経費	109,673	109,242	431
[関連歳入	22,506		
(18) 使用料及び手数料	79		
収入証紙収入			
(25) 諸収入	22,427		
資源有価物売払収入	2,998		
その他の雑入	19,429		

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
		千円	千円	千円	%
304 ↳ 307	4. 施 設 費	5,931,483	6,453,903	△ 522,420	△ 8.1

説		明		
		令和 6 年度	令和 5 年度	増 減
		千円		
1.	一般職職員給与費等 会計年度任用職員 1 人	4,245	3,465	780
	関連歳入 (25) 諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	320 320 20 300		
2.	工場等周辺環境整備費 東部工場周辺環境整備	37,052	89,097	△ 52,045
	関連歳入 (26) 市債 環境施設整備事業債	26,000 26,000		△ 52,045
3.	埋立場周辺環境整備費 ア 中田埋立場周辺環境整備 イ 伏谷埋立場周辺環境整備	71,215	135,215	△ 64,000
	ア 中田埋立場周辺環境整備	1,215	65,215	△ 64,000
	イ 伏谷埋立場周辺環境整備	70,000	70,000	-
4.	工場等整備費 ア 西部工場 イ 臨海工場 ウ 東部資源化センター	1,163,823	2,132,367	△ 968,544
	関連歳入 (19) 国庫支出金 ごみ処理施設整備費補助金 (26) 市債 環境施設整備事業債	834,998 10,998 824,000		
5.	ごみ埋立場整備費 ア 東部埋立場 イ 西部埋立場	1,740,677	1,005,377	735,300
	ア 東部埋立場	1,086,289	633,889	452,400
	イ 西部埋立場	654,388	371,488	282,900
	関連歳入 (19) 国庫支出金 ごみ処理施設整備費補助金 (26) 市債 環境施設整備事業債	1,130,000 41,000 1,089,000		

予算案説明書(その一)の掲載ページ	科 目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△)額 (A)-(B) (C)	対前年度 伸 率 (C)/(B)
		千円	千円	千円	%
304 ↳ 307	(4. 施 設 費)				
歳 出 合 計	30,885,042	31,231,074	△ 346,032	△ 1.1	

説	明		
			千円
	令和6年度	令和5年度	増 減
6. その他の施設整備費	129,929	77,032	52,897
ア し尿処理施設	61,000	46,000	15,000
イ その他の施設	68,929	31,032	37,897
7. 施設維持管理費	2,784,542	3,011,350	△ 226,808
ア 工場等	2,359,401	2,592,970	△ 233,569
イ ごみ埋立場	279,522	302,865	△ 23,343
ウ し尿処理施設	22,195	20,057	2,138
エ その他の施設	123,424	95,458	27,966
[関連歳入	241,434		
(18) 使用料及び手数料	8,943		
環境施設使用料	8,045		
運動広場使用料	898		
(21) 財産収入	1		
物品売払収入			
(25) 諸収入	232,490		
その他の雑入			
]			

(4) 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
し尿管理システム構築等	令和7年度	千円 27,235
東部（伏谷）埋立場整備	令和7年度	千円 83,600
西部（中田）埋立場整備	令和7年度	千円 152,000

2 条例案

議案第 77 号

福岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例案

1 改正理由

この条例案を提出したのは、家庭系ごみの更なる減量を推進するため可燃物用指定ごみ袋の種別を追加することに伴い、処理手数料の額を定める必要があるによる。

2 改正内容（別表第 1）

可燃用指定ごみ袋に「特小（10リットル相当）」を追加する。

○新旧対照表（条例第 27 条関係 別表第 1）

現 行				改正後（案）					
別表第 1				別表第 1					
一般廃棄物の種類	区分			手数料の額	一般廃棄物の種類	区分			手数料の額
ごみ	定期収集	家庭系	可燃物	市長が定めるごみ袋(第20条第2項に規定するごみ袋をいう。以下同じ。) 大(45リットル相当)1枚につき 45円	ごみ	定期収集	家庭系	可燃物	市長が定めるごみ袋(第20条第2項に規定するごみ袋をいう。以下同じ。) 大(45リットル相当)1枚につき 45円
				市長が定めるごみ袋中(30リットル相当)1枚につき 30円					市長が定めるごみ袋中(30リットル相当)1枚につき 30円
				市長が定めるごみ袋小(15リットル相当)1枚につき 15円					市長が定めるごみ袋小(15リットル相当)1枚につき 15円
									市長が定めるごみ袋特小(10リットル相当)1枚につき 10円

※改正箇所のみ抜粋

3 施行期日

規則で定める日

3 組織編成案

変更等

令和5年度 (R5. 4. 1時点)		令和6年度 (R6. 4. 1時点)	
環境局	250	環境局	253
— 環境政策部	17	— 環境政策部	20
— 総務課	7	— 総務課	7
— 環境政策課	9	— 環境政策課	6
		— <u>課長※環境経営推進</u>	6
— 脱炭素社会推進部	19	— 脱炭素社会推進部	19
— 脱炭素社会推進課	8	— 脱炭素社会推進課	8
— 脱炭素事業推進課	10	— 脱炭素事業推進課	10
— 環境監理部	45	— 環境監理部	45
— 環境調整課	9	— 環境調整課	9
— 環境保全課	13	— 環境保全課	13
— 廃棄物試験研究センター	9	— 廃棄物試験研究センター	9
— 産業廃棄物指導課	13	— 産業廃棄物指導課	13
— 循環型社会推進部	46	— 循環型社会推進部	49
— 計画課	10	— 計画課	12
— ごみ減量推進課	25	— ごみ減量推進課	25
— 収集管理課	10	— 収集管理課	11
— 施設部	122	— 施設部	119
— 事業推進課	9	— 事業推進課	9
— 工場整備課	10	— 工場整備課	14
— 西部工場再整備課	9	— 西部工場再整備課	9
— 施設課	23	— 施設課	11
— 西部工場	26	— 西部工場	26
— 臨海工場	30	— 臨海工場	30
— クリーンパーク・東部	14	— <u>埋立管理事務所</u>	19